

修了評価の方法 2

(1) 修了評価方法および合格基準

①各科目の通信学習課題および受講態度

- ・通信学習課題の合格ラインは70 点以上です。
- ・通信学習課題は内容把握だけでなく記録力も判定しています。読みやすい字を心掛け、誤字脱字に注意しましょう。
- ・受講態度は、聴講態度、演習やグループワーク時の態度、遅刻・早退などから、講師、修了評価委員が判断します。
- ・介護は自主自律の精神、他者を思いやる心、チームワーク、規律・約束を守ることが求められますので、受講中もこれらを審査します。
- ・グループワークでは他者の意見を尊重し、他者との協調的な活動を心掛けましょう。

②科目 9「こころとからだのしくみと生活支援技術」の試験および修了試験

- ・共に70% 以上の得点を合格ラインとしています。
- ・実技試験では、緊張して「頭が真っ白になる」方も多いので、当日は早めに会場に入り、受講者同士で練習を重ねるなどし、「体で覚えている状態」にしておくとう安心です。

(2) 不合格時の取り扱い

①受講態度の再判定

不合格の場合は、別コースの当該内容の授業を補習していただき、再度、受講態度の判定を受けていただきます。

②各科目の通信学習課題

不合格の通信学習課題については、再度提出していただきます。

③科目 9「こころとからだのしくみと生活支援技術」の試験

不合格だった内容については、別コースの当該内容の授業を補習（有料）していただき、再試験を受けていただきます。

補習内容については、関連部分も含めて多めに受けていただくことになりますので、あらかじめご了承ください。

④修了試験の再判定

不合格だった内容については、別コースの当該内容の授業を補習（有料）していただき、再度筆記試験を受けていただきます。

補習内容については、関連部分も含めて多めに受けていただくことになりますので、あらかじめご了承ください。